

1 本会議審議経過

○平成11年1月19日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る行財政改革・税制等に関する特別委員会、金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員45名から成る金融問題及び経済活性化に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休 憩 午前10時5分

再 開 午後4時1分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

小渊内閣総理大臣は施政方針に関し、高村外務大臣は外交に関し、宮澤大蔵大臣は財政に関し、堺屋国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後5時23分

○平成11年1月21日（木）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

本岡昭次君、井上裕君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午後零時20分

○平成11年1月22日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

浜四津敏子君、筆坂秀世君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時48分

再 開 午後1時1分

休憩前に引き続き、梶原敬義君、扇千景君、椎名素夫君、峰崎直樹君、吉川芳男君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後4時24分

○平成11年2月10日（水）

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、社会保険審査会委員長に古賀章介君、同委員に加茂紀久男君、佐々木喜之君を任命することに賛成224、反対1にて同意することに決した。

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成9年度決算の概要について）

本件は、宮澤大蔵大臣から報告があった後、木俣佳丈君、山本保君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 平成10年度の緊急生産調整推進対策水田営農確立助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員坂野重信君、井上吉夫君、立木洋君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員坂野重信君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

議員井上吉夫君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

議員立木洋君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

井上裕君は、3君に対し祝辞を述べた。

坂野重信君、井上吉夫君、立木洋君は、それぞれ謝辞を述べた。

散 会 午前11時41分

○平成11年3月5日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 行政機関の保有する情報の公開に関する法律案及び行政機関の保有する情報の公開に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、太田国務大臣から趣旨説明があった後、江田五月君が質疑をした。

日程第2 平成11年度における公債の発行の特例に関する法律案、経済社会の変化等に

対応して早急に講ずべき所得税及び法人税の負担軽減措置に関する法律案、租税特別措置法及び阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案、所得税法の一部を改正する法律案（参第10号）及び児童手当法及び所得税法の一部を改正する法律案（参第11号）（趣旨説明）

本件は、宮澤大蔵大臣、本院議員峰崎直樹君から順次趣旨説明があった後、浅尾慶一郎君、大沢辰美君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午前11時43分

○平成11年3月8日（月）

開 会 午後零時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成11年度地方財政計画について）

日程第2 地方税法の一部を改正する法律案、地方交付税法等の一部を改正する法律案及び地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律案（趣旨説明）

以上両件は、野田自治大臣から報告及び趣旨説明があった後、高嶋良充君、藤井俊男君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時58分

○平成11年3月10日（水）

開 会 午後零時1分

日程第1 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、国土・環境委員長に松谷蒼一郎君を指名した。

日程第2 ものづくり基盤技術振興基本法案（経済・産業委員長提出）

本案は、経済・産業委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 特定融資枠契約に関する法律案（塩崎恭久君外6名発議）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対22にて可決された。

散 会 午後零時9分

○平成11年3月15日（月）

開 会 午後零時2分

日程第1 中小企業経営革新支援法案及び中小企業総合事業団法案（趣旨説明）

本件は、与謝野通商産業大臣から趣旨説明があった後、平田健二君、海野義孝君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時47分

○平成11年3月17日（水）

開 会 午後1時1分

平成11年度一般会計予算

平成11年度特別会計予算

平成11年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成117、反対129にて否決された。

休 憩 午後2時33分

再 開 午後3時31分

平成11年度一般会計予算外2件両院協議会の協議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は協議委員を指名した。

休 憩 午後3時33分

再 開 午後6時11分

平成11年度一般会計予算外2件両院協議会参議院協議委員議長報告

本件は、平成11年度一般会計予算外2件両院協議会参議院協議委員議長今井澄君から平成11年度一般会計予算外2件両院協議会において成案を得なかつた旨の報告があつた。

日程第1 平成11年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対98にて可決された。

散 会 午後6時29分

○平成11年3月24日（水）

開 会 午前10時1分

北海道開発審議会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、中川義雄君、小川勝也君を指名した。

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中川農林水産大臣から趣旨説明があつた後、郡司彰君、木庭健太郎君、須藤美也子君、谷本巍君がそれぞれ質疑をした。

不正競争防止法の一部を改正する法律案及び訪問販売等に関する法律及び割賦販売法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、与謝野通商産業大臣から趣旨説明があつた後、福山哲郎君が質疑をした。

国民年金法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、宮下厚生大臣から趣旨説明があつた後、直嶋正行君が質疑をした。

日程第1 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 経済社会の変化等に対応して早急に講ずべき所得税及び法人税の負担軽減措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 租税特別措置法及び阪神・淡路大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 有価証券取引税法及び取引所税法を廃止する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 関税込率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律及び多数国間投資保証機関への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 電子情報処理組織による税関手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上6案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、日程第2に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成137、反対97にて可決、日程第3乃至第6は賛成211、反対23にて可決、日程第7は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 奄美群島振興開発特別措置法及び小笠原諸島振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 戦傷病者戦没者遺族等援護法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第10は賛成135、反対97にて可決、日程第11及び第12は賛成140、反対93にて可決された。

日程第13 放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対1にて承認することに決した。

日程第14 雇用・能力開発機構法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決

された。

日程第15 恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第16 中小企業経営革新支援法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第17 中小企業総合事業団法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第16は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決、日程第17は賛成209、反対22にて可決された。

散 会 午後1時21分

○平成11年3月31日（水）

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、衆議院議員選挙区画定審議会委員に荒尾正浩君、石川忠雄君、内田満君、大林勝臣君、大宅映子君、塩野宏君、味村治君を任命することに、賛成213、反対24にて同意することに決した。

日程第1 新東京国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 消防施設強化促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 警察法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対22にて可決された。

日程第5 国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 日本学術振興会法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成142、反対92にて可決された。

日程第9 国民年金法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆

議院送付)

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成168、反対71にて可決された。

日程第10 特許法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第11 都市開発資金の貸付けに関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対22にて可決された。

国立国会図書館法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対2にて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散 会 午前10時39分

○平成11年4月12日（月）

開 会 午後1時1分

日程第1 男女共同参画社会基本法案（趣旨説明）

本件は、野中国務大臣から趣旨説明があった後、狩野安君、笹野貞子君、但馬久美君、阿部幸代君、清水澄子君、堂本暁子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後2時59分

○平成11年4月14日（水）

開 会 午前10時1分

外国人登録法の一部を改正する法律案及び出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、陣内法務大臣から趣旨説明があった後、千葉景子君が質疑をした。

日程第1 標章の国際登録に関するマドリッド協定の1989年6月27日にマドリッドで採択された議定書の締結について承認を求めるの件

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 電波法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 郵便法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった

後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 **金融業者の貸付業務のための社債の発行等に関する法律案**（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対24にて可決された。

散 会 午前10時41分

平成11年4月16日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 **国際通貨基金協定の第4次改正の受諾について承認を求めるの件**（衆議院送付）

日程第2 **アフリカ開発銀行を設立する協定の改正の受諾について承認を求めるの件**（衆議院送付）

以上両件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対22にて承認することに決した。

日程第3 **国立教育会館の解散に関する法律案**（内閣提出）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 **道路運送車両法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

日程第5 **船舶法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

日程第6 **地方自治法第156条第6項の規定に基づき、関東運輸局栃木陸運支局の自動車検査登録事務所の設置に関し承認を求めるの件**

以上3件は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4及び第5は賛成213、反対21にて可決され、日程第6は賛成231、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第7 **不正競争防止法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 **訪問販売等に関する法律及び割賦販売法の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 **国際協力銀行法案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対22にて可決された。

日程第10 **持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律案**（内閣提出）

日程第11 **肥料取締法の一部を改正する法律案**（内閣提出）

日程第12 **家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律案**（内閣提出）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時27分

○平成11年4月21日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の適用除外制度の整理等に関する法律案（内閣提出）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 郵便貯金法及び簡易生命保険の積立金の運用に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 簡易生命保険法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成208、反対24にて可決、日程第3は賛成228、反対1にて可決された。

散 会 午前10時9分

○平成11年4月26日（月）

開 会 午後零時31分

日程第1 特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、日米防衛協力のための指針に関する調査のため委員45名から成る日米防衛協力のための指針に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

散 会 午後零時32分

○平成11年4月28日（水）

開 会 午前10時2分

日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定を改正する協定の締結について承認を求めるの件、周辺事態に際して我が国の平和及び安全を確保するための措置に関する法律案及び自衛隊法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、高村外務大臣、野呂田国務大臣から順次趣旨説明があった後、竹山裕君、角田義一君、日笠勝之君、小泉親司君、瀧上貞雄君、田村秀昭君、山崎力君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とマレーシア政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政

府とカナダ政府との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第3 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とスウェーデンとの間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対22にて承認することに決した。

日程第4 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

日程第5 特定公共電気通信システム開発関連技術に関する研究開発の推進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 通信・放送機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 道路交通法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律案（林芳正君外6名発議）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 原子力損害の賠償に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 行政機関の保有する情報の公開に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第11 行政機関の保有する情報の公開に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第12 国立公文書館法案（総務委員長提出）

以上3案は、総務委員長から日程第10及び第11については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第12については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第10は賛成230、反対1にて委員長報告のとおり修正議決、日程第11及び第12は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第13 住宅の品質確保の促進等に関する法律案（内閣提出）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

会計検査院法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後1時26分

○平成11年5月7日（金）

開 会 午前11時31分

学校教育法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、有馬文部大臣から趣旨説明があった後、松あきら君、畑野君枝君、三重野栄子君、石田美栄君がそれぞれ質疑をした。

休 憩 午後零時50分

再 開 午後5時2分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（米国公式訪問に関する報告について）

本件は、小渕内閣総理大臣から報告があった後、吉村剛太郎君、松前達郎君、魚住裕一郎君、池田幹幸君、福島瑞穂君、奥村展三君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 卸売市場法及び食品流通構造改善促進法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2及び第4は賛成215、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成180、反対35にて可決された。

散 会 午後7時7分

○平成11年5月10日（月）

開 会 午後零時2分

日程第1 司法制度改革審議会設置法案（趣旨説明）

本件は、陣内法務大臣から趣旨説明があった後、海野徹君が質疑をした。

散 会 午後零時21分

○平成11年5月14日（金）

開 会 午後零時5分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、株価算定委員会委員に鈴木豊君を任命することに賛成198、反対22にて同意することに決した。

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、有馬国務大臣から趣旨説明があった後、前川忠夫君、加藤修一君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 電気事業法及びガス事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対23にて可決された。

日程第3 鉄道事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 道路運送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対36にて可決された。

日程第5 漁船損害等補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 持続的養殖生産確保法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後1時3分

○平成11年5月21日（金）

開 会 午前10時1分

都市基盤整備公団法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、関谷建設大臣から趣旨説明があった後、小川勝也君、緒方靖夫君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国民金融公庫法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 有線ラジオ放送業務の運用の規正に関する法律及び有線テレビジョン放送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 放送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 高度テレビジョン放送施設整備促進臨時措置法案（内閣提出、衆議院提出）

以上3案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成214、反対23にて可決、日程第3及び第4は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 海岸法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 環境事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 鳥獣保護及狩猟ニ関スル法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上3案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決、日程第6は賛成214、反対23にて可決され、日程第7は賛成154、反対82にて委員長報告のとおり修正議決された。

日程第8 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対27にて可決された。

日程第9 外国人登録法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第10 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第9は賛成238、反対1にて委員長報告のとおり修正議決、日程第10は賛成202、反対37にて可決された。

男女共同参画社会基本法案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

散 会 午前11時8分

○平成11年5月24日（月）

開 会 午後3時43分

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律等の一部を改正する法律案（第143回国会閣法第10号）及び職業安定法等の一部を改正する法律案（閣法第90号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、甘利労働大臣から趣旨説明があった後、今泉昭君、山本保君、市田忠義君、大脇雅子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定を改正する協定の締結について承認を求めるの件（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第2 周辺事態に際して我が国の平和及び安全を確保するための措置に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第3 自衛隊法の一部を改正する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

以上3件は、日米防衛協力のための指針に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成199、反対40にて承認することに決し、日程第2は賛成142、反対97にて可決され、日程第3は賛成201、反対39にて可決された。

散 会 午後6時10分

○平成11年5月26日（水）

開 会 午後零時8分

日程第1 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律案（趣旨説明）

本件は、真鍋国務大臣から趣旨説明があった後、内藤正光君、福本潤一君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時47分

○平成11年6月2日（水）

開 会 午後零時1分

拷問及び他の残虐な、非人道的な又は品位を傷つける取扱い又は刑罰に関する条約の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、高村外務大臣から趣旨説明があった後、櫻井充君が質疑をした。

日程第1 国際海事衛星機構（インマルサット）に関する条約の改正及び国際移動通信衛星機構（インマルサット）に関する条約の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 投資の促進及び保護に関する日本国とバングラデシュ人民共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 投資の促進及び保護に関する日本国政府とロシア連邦政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成237、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第2及び第3は賛成214、反対23にて承認することに決した。

日程第4 司法制度改革審議会設置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対9にて可決された。

日程第5 著作権法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後零時39分

○平成11年6月4日（金）

開 会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、土地鑑定委員会委員に安藝哲郎君、黒川弘君、佐藤實君を任命することに、賛成194、反対23にて同意することに決し、土地鑑定委員会委員に、清水幹雄君、瀬古美喜君、高山朋子君、平井宜雄君、中央更生保護審査会委員長に増井清彦君、同委員に櫻井文夫君、中央社会保険医療協議会委

員に村田幸子君、労働保険審査会委員に松本康子君を任命することに、賛成219、反対0にて全会一致をもって同意することに決した。

食料・農業・農村基本法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中川農林水産大臣から趣旨説明があった後、太田豊秋君、和田洋子君、渡辺孝男君、大沢辰美君、谷本巍君、阿曾田清君、岩本荘太君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 森林開発公団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 農業災害補償法及び農林漁業信用基金法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成156、反対78にて可決、日程第2は賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 国家公務員法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 海上運送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 航空法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対36にて可決された。

日程第6 日本政策投資銀行法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成151、反対81にて可決された。

散 会 午後零時31分

○平成11年6月7日（月）

開 会 午後3時1分

日程第1 軽水炉プロジェクトの実施のための資金供与に関する日本国政府と朝鮮半島エネルギー開発機構との間の協定の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、高村外務大臣から趣旨説明があった後、本田良一君が質疑をした。

散 会 午後3時25分

○平成11年6月9日（水）

開 会 午後零時2分

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律案、犯罪捜査のための通信傍受に関する法律案及び刑事訴訟法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、陣内法務大臣から趣旨説明があった後、小川敏夫君、緒方靖夫君、福島瑞穂君、水野誠一君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 拷問及び他の残虐な、非人道的な又は品位を傷つける取扱い又は刑罰に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国と大韓民国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成238、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第2は賛成215、反対23にて承認することに決した。

日程第3 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対36にて可決された。

日程第4 地方公務員法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 都市基盤整備公団法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成157、反対79にて可決された。

散 会 午後1時42分

○平成11年6月11日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 内閣法の一部を改正する法律案、内閣府設置法案、国家行政組織法の一部を改正する法律案、総務省設置法案、郵政事業庁設置法案、法務省設置法案、外務省設置法案、財務省設置法案、文部科学省設置法案、厚生労働省設置法案、農林水産省設置法案、経済産業省設置法案、国土交通省設置法案、環境省設置法案、中央省庁等改革のための国の行政組織関係法律の整備等に関する法律案、独立行政法人通則法案及び独立行政法人通則法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（趣旨説明）

本件は、太田国務大臣から趣旨説明があった後、鹿熊安正君、寺崎昭久君、弘友和夫君、吉川春子君、清水澄子君、水野誠一君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時20分

○平成11年6月14日（月）

開 会 午後1時1分

日程第1 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、野田自治大臣から趣旨説明があった後、峰崎直樹君、山下栄一君、富樫練三君、日下部禧代子君、高橋令則君、菅川健二君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後3時16分

○平成11年6月25日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（第25回主要国首脳会議出席、日・欧州連合定期首脳協議、日・英首脳会談及び日・北欧首脳会談等に関する報告について）

本件は、小渕内閣総理大臣から報告があった後、成瀬守重君、柳田稔君、続訓弘君、西山登紀子君、田英夫君、堂本暁子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後零時18分

○平成11年6月28日（月）

開 会 午後零時1分

日程第1 住民基本台帳法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、野田自治大臣から趣旨説明があった後、輿石東君、魚住裕一郎君、八田ひろ子君、照屋寛徳君、奥村展三君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後1時20分

○平成11年6月30日（水）

開 会 午後零時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、司法制度改革審議会委員に石井宏治君、山本勝君を任命することに賛成210、反対24にて同意することに決し、同委員に井上正仁君を任命することに賛成197、反対35にて同意することに決し、同委員に北村敬子君、佐藤幸治君、高木剛君、中坊公平君、吉岡初子君を任命することに賛成234、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、同委員に竹下守夫君を任命することに賛成234、反対1にて同意することに決し、同委員に鳥居泰彦君、藤田耕三君、水原敏博君を任命することに賛成211、反対24にて同意することに決し、同委員に三浦知壽子君を任命することに賛成146、反対84にて同意することに決した。

日程第1 軽水炉プロジェクトの実施のための資金供与に関する日本国政府と朝鮮半島エネルギー開発機構との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対1にて承認することに決した。

日程第2 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律等の一部を改正する法律案（第143回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第3 職業安定法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成206、反対28にて可決、日程第3は賛成209、反対26にて可決された。

散 会 午後零時18分

○平成11年7月7日（水）

開 会 午後零時1分

- 日程第1 核兵器の不拡散に関する条約第3条1及び4の規定の実施に関する日本国政府と国際原子力機関との間の協定の追加議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）
- 日程第2 民間職業仲介事業所に関する条約（第181号）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）
- 日程第3 航空業務に関する日本国政府とイスラエル国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成209、反対22にて承認することに決し、日程第2及び第3は賛成231、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

- 日程第4 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第5 ダイオキシン類対策特別措置法案（国土・環境委員長提出）

以上両案は、国土・環境委員長から日程第4については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第5については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成167、反対65にて可決、日程第5は賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

共生社会に関する調査の中間報告

本件は、報告を聴取することに決し、共生社会に関する調査会長から報告があった。

散 会 午後零時24分

○平成11年7月8日（木）

開 会 午後1時31分

- 日程第1 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第2 内閣法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第3 内閣府設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第4 国家行政組織法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第5 総務省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第6 郵政事業庁設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第7 法務省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第8 外務省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第9 財務省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第10 文部科学省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第11 厚生労働省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第12 農林水産省設置法案（内閣提出、衆議院送付）
- 日程第13 経済産業省設置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 国土交通省設置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第15 環境省設置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第16 中央省庁等改革のための国の行政組織関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第17 独立行政法人通則法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第18 独立行政法人通則法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上18案は、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成210、反対25にて可決、日程第2、第3、第5乃至第8及び第10乃至第15は賛成154、反対79にて可決、日程第4は賛成154、反対79にて可決、日程第9及び第16は賛成149、反対83にて可決、日程第17は賛成154、反対81にて可決、日程第18は賛成154、反対81にて可決された。

散 会 午後2時14分

○平成11年7月12日（月）

開 会 午後1時31分

常任委員長辞任の件

本件は、予算委員長倉田寛之君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、予算委員長に竹山裕君を指名した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件

宮澤大蔵大臣は、財政について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

日程第2 食料・農業・農村基本法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対23にて可決された。

食料・農業・農村基本政策に関する決議案（三浦一水君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、三浦一水君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

中川農林水産大臣は、本決議について所信を述べた。

散 会 午後1時53分

○平成11年7月13日（火）

開 会 午後3時41分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

足立良平君、中曽根弘文君、益田洋介君、池田幹幸君、大淵絹子君、奥村展三君は、

それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散 会 午後6時6分

○平成11年7月21日（水）

開 会 午後零時1分

日程第1 平成11年度一般会計補正予算（第1号）

日程第2 平成11年度特別会計補正予算（特第1号）

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成143、反対91にて可決された。

散 会 午後零時20分

○平成11年7月23日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対23にて可決された。

日程第2 農林漁業金融公庫法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

国立国会図書館法の規定により行政各部門に置かれる支部図書館及びその職員に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

国会職員法及び国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時11分

○平成11年7月26日（月）

開 会 午前11時31分

日程第1 国会法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第2 国会審議の活性化及び政治主導の政策決定システムの確立に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成195、反対38にて委員長報告のとおり修正議決、日程第2は賛成195、反対39にて可決された。

参議院憲法調査会規程案（岡野裕君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

参議院規則の一部を改正する規則案（岡野裕君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）
参議院政治倫理審査会規程の一部を改正する規程案（岡野裕君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

以上3案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、岡野裕君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対38にて可決された。

常任委員会合同審査会規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る常任委員会合同審査会規程の一部を改正する規程案を押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対39にて可決した。

休 憩 午後零時19分

再開するに至らなかった。

○平成11年7月28日（水）

開 会 午後1時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、国旗及び国歌に関する法律案を審査するため委員25名から成る国旗及び国歌に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

国旗及び国歌に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加して、野中国務大臣から趣旨説明があった後、橋本聖子君、広中和歌子君、森本晃司君、筆坂秀世君、清水澄子君、星野朋市君、菅川健二君がそれぞれ質疑をした。

- 日程第1 平成8年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第140回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第2 平成8年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（第140回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第3 平成9年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第4 平成9年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第5 平成9年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第6 平成9年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第7 平成9年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第8 平成9年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）
 - 日程第9 平成9年度決算調整資金からの歳入組入れに関する調書（衆議院送付）
- 以上9件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボ

タン式投票をもって採決の結果、日程第1、第3及び第9は賛成209、反対23にて承諾することに決し、日程第2及び第5は賛成209、反対23にて承諾することに決し、日程第4及び第6乃至第8は賛成232、反対0にて全会一致をもって承諾することに決した。

日程第10 防衛庁設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対25にて可決された。

日程第11 農業振興地域の整備に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対23にて可決された。

散 会 午後3時11分

○平成11年8月2日（月）

開 会 午後零時4分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、預金保険機構理事に篠原興君、同監事に高橋善一郎君を任命することに賛成202、反対22にて同意することに決し、同理事に松田京司君、吉田正弘君を任命することに賛成149、反対78にて同意することに決した。

産業活力再生特別措置法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、与謝野通商産業大臣から趣旨説明があった後、築瀬進君、浜田卓二郎君、西山登紀子君、三重野栄子君、水野誠一君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 通商産業省関係の基準・認証制度等の整理及び合理化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対23にて可決された。

散 会 午後2時3分

○平成11年8月6日（金）

開 会 午後2時1分

日程第1 農業者年金基金法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対2にて可決された。

産業活力再生特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成142、反対91にて可決された。

租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成143、反対91にて可決された。
自衛隊法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対23にて可決された。
不正アクセス行為の禁止等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

政治倫理の確立のための仮名による株取引等の禁止に関する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

国際問題に関する調査の中間報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の中間報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

散 会 午後2時43分

○平成11年8月9日（月）

開 会 午後3時16分

子ども読書年に関する決議案（村上正邦君外11名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにし、村上正邦君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

小淵内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 **商法等の一部を改正する法律案**（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対23にて可決された。

日程第2 **公職選挙法の一部を改正する法律案**（衆議院提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対23にて可決された。

国旗及び国歌に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、国旗及び国歌に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、峰崎直樹君から峰崎直樹君外1名提出の修正案の趣旨説明があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、修正案を賛成54、反対185にて否決、次いで原案は賛成166、反対71にて可決された。

休 憩 午後4時26分

再 開 午後7時11分

自衛隊員倫理法案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対0にて全会一致をもって可決された。

国家公務員倫理法案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対0にて全会一致をもって可決された。

休 憩 午後7時18分
再開するに至らなかった。

○平成11年8月11日（水）

開 会 午後5時6分

日程第1 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第2 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

日程第3 刑事訴訟法の一部を改正する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

議長は、以上3案を議題とする旨宣告した。

法務委員長荒木清寛君解任決議案（円より子君外5名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、円より子君から趣旨説明があった。

休 憩 午後6時9分
再 開 午後6時51分

休憩前に引き続き円より子君から趣旨説明があった後、討論を行った。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明日午前零時10分より開会する旨を宣告した。

延 会 午後11時16分

○平成11年8月12日（木）

開 会 午前零時47分

日程第1 法務委員長荒木清寛君解任決議案（円より子君外5名発議）（前会の続）

本案は、前会に引き続き議題とした後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成62、反対140にて否決された。

内閣総理大臣小淵恵三君問責決議案（本岡昭次君外4名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、質疑、討論その他の発言は、1人10分に制限するこ

との動議（上野公成君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成143、反対70にて可決された。

次いで本岡昭次君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成77、反対140にて否決された。

この際、議院運営委員長岡野裕君解任決議案（藁科満治君外4名発議）（委員会審査省略要求事件）を日程に追加するの動議（藁科満治君外4名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成71、反対138にて否決された。

休 憩 午前6時16分

再 開 午前7時31分

議長不信任決議案（本岡昭次君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、江田五月君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成92、反対139にて否決された。

日程第2乃至第4を一括して直ちに議題とすることの動議（上野公成君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成138、反対68にて可決された。

日程第2 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）（前会の続）

日程第3 犯罪捜査のための通信傍受に関する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）（前会の続）

日程第4 刑事訴訟法の一部を改正する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）（前会の続）

以上3案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた。

3案を法務委員会に再付託することの動議（海野徹君外3名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成95、反対139にて否決された。

次いで、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成142、反対99にて可決された。

休 憩 午後2時2分

再 開 午後3時37分

自治大臣野田毅君問責決議案（山下八洲夫君外5名発議）（委員会審査省略要求事件）を議事日程に追加するの動議（山下八洲夫君外5名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成91、反対136にて否決された。

地方行政・警察委員会において審査中の住民基本台帳法の一部を改正する法律案について、速やかに地方行政・警察委員長の中間報告を求めることの動議をこの際議題とすることの動議（上野公成君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、

賛成138、反対94にて可決された。

地方行政・警察委員会において審査中の住民基本台帳法の一部を改正する法律案について、速やかに地方行政・警察委員長の中間報告を求めることの動議（上野公成君外1名提出）

本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成138、反対93にて可決された。

休 憩 午後4時55分

再 開 午後5時57分

住民基本台帳法の一部を改正する法律案の中間報告

本件は、地方行政・警察委員長から委員会の審査について中間報告があった。

地方行政・警察委員長から中間報告があった住民基本台帳法の一部を改正する法律案は議院の会議において直ちに審議することの動議（上野公成君外1名提出）

本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成138、反対95にて可決された。

住民基本台帳法の一部を改正する法律案（第142回国会内閣提出、第145回国会衆議院送付）

本案は、討論があった後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成146、反対93にて可決された。

法務大臣陣内孝雄君問責決議案（築瀬進君外4名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、築瀬進君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成91、反対137にて否決された。

散 会 午後9時33分

○平成11年8月13日（金）

開 会 午後零時3分

日程第1乃至第5の請願

裁判所の人的・物的充実に関する請願外739件の請願

本請願は、総務委員長外10委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

総務委員会

- 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

法務委員会

- 民法の一部を改正する法律案（閣法第83号）
- 任意後見契約に関する法律案（閣法第84号）
- 民法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（閣法第85号）

- 後見登記等に関する法律案（閣法第86号）

- 法務及び司法行政等に関する調査

地方行政・警察委員会

- 地方行財政、選挙、消防、警察、交通安全及び海上保安等に関する調査

外交・防衛委員会

- 外交、防衛等に関する調査

財政・金融委員会

- 財政及び金融等に関する調査

文部科学委員会

- 小学校、中学校及び高等学校の学級規模の適正化の推進等に関する法律案（参第13号）

- 教育、文化、学術及び科学技術に関する調査

国民福祉委員会

- 社会保障等に関する調査

労働・社会政策委員会

- 労働問題及び社会政策に関する調査

農林水産委員会

- 農林水産に関する調査

経済・産業委員会

- 経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

交通・情報通信委員会

- 運輸事情、情報通信及び郵便等に関する調査

国土・環境委員会

- 国土整備及び環境保全等に関する調査

予算委員会

- 予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 平成8年度一般会計歳入歳出決算、平成8年度特別会計歳入歳出決算、平成8年度国税収納金整理資金受払計算書、平成8年度政府関係機関決算書

- 平成8年度国有財産増減及び現在額総計算書

- 平成8年度国有財産無償貸付状況総計算書

- 平成9年度一般会計歳入歳出決算、平成9年度特別会計歳入歳出決算、平成9年度国税収納金整理資金受払計算書、平成9年度政府関係機関決算書

- 平成9年度国有財産増減及び現在額総計算書

- 平成9年度国有財産無償貸付状況総計算書

- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 行政監視、行政監察及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 国会議員の地位利用収賄等の処罰に関する法律案（参第21号）

○議院及び国立国会図書館の運営に関する件
災害対策特別委員会

○災害対策樹立に関する調査
沖縄及び北方問題に関する特別委員会

○沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査
国会等の移転に関する特別委員会

○国会等の移転に関する調査
行財政改革・税制等に関する特別委員会

○行財政改革・税制等に関する調査
金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

○金融問題及び経済活性化に関する調査
日米防衛協力のための指針に関する特別委員会

○日米防衛協力のための指針に関する調査
国際問題に関する調査会

○国際問題に関する調査
国民生活・経済に関する調査会

○国民生活・経済に関する調査
共生社会に関する調査会

○共生社会に関する調査
常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

総務委員長	竹村 泰子君
法務委員長	荒木 清寛君
地方行政・警察委員長	小山 峰男君
外交・防衛委員長	河本 英典君
財政・金融委員長	勝木 健司君
文教・科学委員長	南野 知恵子君
国民福祉委員長	尾辻 秀久君
農林水産委員長	野間 赳君
経済・産業委員長	須藤 良太郎君
交通・情報通信委員長	小林 元君
国土・環境委員長	松谷 蒼一郎君
予算委員長	竹山 裕君
決算委員長	久世 公堯君
行政監視委員長	続 訓弘君
議院運営委員長	岡野 裕君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

総務委員長	小川 勝也君
-------	--------

法 務 委 員 長
地方行政・警察委員長
外交・防衛委員長
財政・金融委員長
文教・科学委員長
国民福祉委員長
農林水産委員長
経済・産業委員長
交通・情報通信委員長
国土・環境委員長
予 算 委 員 長
決 算 委 員 長
行政監視委員長
議院運営委員長

風間 昶君
和田 洋子君
矢野 哲朗君
平田 健二君
佐藤 泰三君
狩野 安君
若林 正俊君
成瀬 守重君
齋藤 勁君
石渡 清元君
岡野 裕君
鎌田 要人君
浜田 卓二郎君
西田 吉宏君

法制局長の辞任に関する件

本件は、法制局長田島信威君の辞任を承認することに決した。

法制局長の任命に関する件

本件は、議長が河野久君を任命することを全会一致をもって承認することに決した。
議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休 憩 午後零時12分

再開するに至らなかった。